

平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 株式会社 paper boy & co. 上場取引所 大  
 コード番号 3633 URL http://www.paperboy.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤健太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼経営管理本部長 (氏名) 久保田文之 (TEL) 03-5456-3021  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月1日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	1,887	-	348	-	361	-	207	-
23年12月期第2四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 207百万円(-%) 23年12月期第2四半期 -百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	156.20	155.63
23年12月期第2四半期	-	-

(注) 平成24年12月期第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年12月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	3,156	1,424	45.1
23年12月期	-	-	-

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 1,424百万円 23年12月期 -百万円

(注) 平成24年12月期第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年12月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	-	0.00	-	130.00	130.00
24年12月期	-	0.00	-	-	-
24年12月期(予想)	-	-	-	135.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日~平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	-	760	-	760	-	445	-	335.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成24年4月27日開催の取締役会において、会社分割による100%子会社を設立することを決議したことにより、平成24年12月期第2四半期決算から、連結決算へ移行致しました。なお、平成24年12月期通期の連結業績予想につきましては、個別業績予想の数値から変更はありません。詳しくは4月27日発表の「会社分割(簡易新設分割)による子会社設立に関するお知らせ」6. 連結決算への移行及び今後の見通しをご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 株式会社ブクログ、除外 -社

(注) 詳細は、添付資料4ページ「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期2Q	1,327,200株	23年12月期	1,327,200株
24年12月期2Q	217株	23年12月期	194株
24年12月期2Q	1,326,995株	23年12月期2Q	1,326,876株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期数値、前期数値、対前年同四半期増減率及び対前期増減率について記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期等との比較分析は行っておりません。

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響からの緩やかな回復傾向にあるものの、欧州の財政不安や長引く円高、原油価格の高騰等の影響により依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、平成23年度における国内携帯電話端末の出荷台数は4,274万台と前年比13.5%増加し、このうちスマートフォンの出荷台数は2,417万台と、総出荷台数の約56.6%を占めるまでになりました(株式会社MM総研調べ)。このようにスマートフォン市場の拡大に伴う情報通信サービスの需要は引き続き好調に推移しており、既存サービスのスマートフォン対応やスマートフォン向けアプリなどの新たな市場が創出され、競争が激化しつつあります。

当社においては各サービスで主にスマートフォンやSNS向けの機能拡充を行ったことで契約件数が伸び、当第2四半期連結累計期間は売上高・営業利益共に堅調に推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,887,450千円、営業利益348,650千円、経常利益361,732千円、四半期純利益207,275千円となりました。

### (セグメント別の状況)

#### ① ホスティング事業

ホスティング事業については、レンタルサーバー各サービスにおいてセキュリティの向上や機能向上を行いながら、他社からの乗り換えユーザーを対象とした割引キャンペーンなどを展開したことにより、当第2四半期末のレンタルサーバー契約件数は358,000件(前四半期比7,000件増)となりました。また、レンタルサーバー契約件数の順調な増加に伴い、ドメイン契約件数も堅調に推移し、登録ドメイン数は、797,000件(前四半期比21,000件増)となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるホスティング事業の売上高は1,319,611千円、セグメント利益は431,439千円となりました。

#### ② EC支援事業

EC支援事業については、「お願い!カラーミー」に寄せられたユーザーからの要望の高かった管理機能の改善、スマートフォン向け有料テンプレートの提供をはじめとするサービス内容の拡充やスマートフォンを中心とした集客支援を行ったことにより、当第2四半期末の「カラーミーショップ」契約件数は38,000件(前四半期比1,200件増)、「カラメル」の出店店舗数は19,600件(前四半期比1,000件増)となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるEC支援事業の売上高は425,460千円、セグメント利益は222,804千円となりました。

#### ③ コミュニティ事業

コミュニティ事業は、会員数1,780,000名にのぼるブログサービス「JUGEM」において、ポータルページや各種スマホアプリのリニューアルを行い、PVの増加を図りました。また、有料プラン「JUGEM PLUS」では初期費用無料化やFacebook機能連携を行い、会員数増加やSNS連携の強化を図りました。その結果、当第2四半期末の「JUGEM PLUS」契約件数は19,800件(前四半期比500件増)となりました。

また、ブックレビューコミュニティサイト「ブックログ」についても、渋谷ヒカリエにおいて期間限定で「ブックログ図書室」をオープンし、Webサービスと実空間で体験できるイベントなどの企画を通じて

知名度向上を図っており、会員数532,000名（前四半期比33,000件増）と順調に推移しております。

以上のように有料サービス・無料サービス共にユーザー数は増加し、スマートフォン向けの広告を中心にサービス全体の広告売上が堅調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間におけるコミュニティ事業の売上高は142,378千円、セグメント損失は3,326千円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### (財政状態)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,156,526千円となりました。これは、主にサービス用サーバー投資に伴う有形固定資産やサービス用ソフトウェア開発投資に伴う無形固定資産が増加したこと、売上及び利益の増加により現金及び預金、売掛金が増加したことによるものであります。

負債は1,731,753千円となりました。これは、主に会員数等の増加により前受金が増加したことによるものであります。

純資産は1,424,773千円となりました。これは、主に四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、1,802,427千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは323,866千円の増加となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益の計上によるものであります。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは135,510千円の減少となりました。これは、主に固定資産の取得や投資有価証券の取得によるものであります。

#### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは172,212千円の減少となりました。これは、配当金の支払及び自己株式の取得によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、概ね計画通りに推移しておりますので、平成24年1月31日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年6月1日付けで株式会社ブクログを設立したため、当第2四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	1,802,427
売掛金	497,761
その他	177,708
貸倒引当金	△2,914
流動資産合計	2,474,983
固定資産	
有形固定資産	163,494
無形固定資産	156,647
投資その他の資産	361,401
固定資産合計	681,542
資産合計	3,156,526
<b>負債の部</b>	
流動負債	
未払法人税等	158,890
賞与引当金	11,200
役員賞与引当金	9,800
前受金	1,053,291
その他	485,989
流動負債合計	1,719,170
固定負債	
資産除去債務	12,582
固定負債合計	12,582
負債合計	1,731,753
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	120,867
資本剰余金	110,867
利益剰余金	1,193,567
自己株式	△586
株主資本合計	1,424,717
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	56
その他の包括利益累計額合計	56
純資産合計	1,424,773
負債純資産合計	3,156,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,887,450
売上原価	866,235
売上総利益	1,021,215
販売費及び一般管理費	672,564
営業利益	348,650
営業外収益	
受取利息	2
受取配当金	996
匿名組合投資利益	14,414
その他	588
営業外収益合計	16,002
営業外費用	
投資有価証券評価損	1,410
その他	1,510
営業外費用合計	2,920
経常利益	361,732
税金等調整前四半期純利益	361,732
法人税、住民税及び事業税	154,009
法人税等調整額	448
法人税等合計	154,457
少数株主損益調整前四半期純利益	207,275
四半期純利益	207,275



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	207,275
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	56
その他の包括利益合計	56
四半期包括利益	207,331
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	207,331
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	361,732
減価償却費	53,547
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,410
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,200
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,800
匿名組合投資損益 (△は益)	△14,414
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,045
受取利息及び受取配当金	△998
売上債権の増減額 (△は増加)	△58,486
前渡金の増減額 (△は増加)	19,405
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△4,908
前受金の増減額 (△は減少)	101,090
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	25,544
その他	391
小計	506,359
利息及び配当金の受取額	998
法人税等の支払額	△183,491
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>323,866</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△50,246
無形固定資産の取得による支出	△55,682
投資有価証券の取得による支出	△30,288
関係会社株式の取得による支出	△5,100
敷金及び保証金の回収による収入	5,744
その他	62
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△135,510</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の取得による支出	△68
配当金の支払額	△172,143
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△172,212</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,143
現金及び現金同等物の期首残高	1,786,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,802,427

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額合計 (注) 2
	ホスティング 事業	EC支援事業	コミュニテ ィ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,319,611	425,460	142,378	1,887,450	-	1,887,450
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,319,611	425,460	142,378	1,887,450	-	1,887,450
セグメント利益又は損失(△)	431,439	222,804	△3,326	650,916	△302,265	348,650

(注) 1 セグメント利益の調整額△302,265千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 当第2四半期連結累計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末の貸借対照表及び前第2四半期累計期間の四半期損益計算書を参考資料として掲載しております。

①貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	1,786,284
売掛金	439,274
前払費用	29,332
その他	163,182
貸倒引当金	△1,868
流動資産合計	2,416,205
固定資産	
有形固定資産	151,964
無形固定資産	114,563
投資その他の資産	318,709
固定資産合計	585,237
資産合計	3,001,443
<b>負債の部</b>	
流動負債	
未払法人税等	185,000
前受金	952,200
その他	461,729
流動負債合計	1,598,930
固定負債	
資産除去債務	12,491
固定負債合計	12,491
負債合計	1,611,422
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	120,867
資本剰余金	110,867
利益剰余金	1,158,803
自己株式	△517
株主資本合計	1,390,021
純資産合計	1,390,021
負債純資産合計	3,001,443

②四半期損益計算書

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,696,366
売上原価	799,551
売上総利益	896,815
販売費及び一般管理費	569,905
営業利益	326,910
営業外収益	
受取利息	2
受取配当金	17,430
匿名組合投資利益	12,415
その他	319
営業外収益合計	30,166
営業外費用	
消費税等調整額	13
営業外費用合計	13
経常利益	357,063
特別損失	
固定資産除却損	26
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,494
特別損失合計	5,521
税引前四半期純利益	351,542
法人税、住民税及び事業税	157,313
法人税等調整額	△10,937
法人税等合計	146,375
四半期純利益	205,167

(2) サービス別契約件数

当第2四半期における主要サービス別契約件数は以下のとおりです。

サービス別	平成23年 第2四半期 (件)	平成23年 第3四半期 (件)	平成23年 第4四半期 (件)	平成24年 第1四半期 (件)	平成24年 第2四半期 (件)	前年同 四半期比 (%)
レンタルサーバー (注1)	328,000	335,000	343,000	351,000	358,000	109.1
ムーブドメイン	701,000	727,000	750,000	776,000	797,000	113.7
カラーミーショップ	32,900	34,100	36,000	36,800	38,000	115.5
JUGEM PLUS (注2)	17,400	18,100	18,800	19,300	19,800	113.8

(注) 1 レンタルサーバーは「ロリポップ!」「へテムル」「プチ・ホームページサービス」の合算です。

2 「JUGEM PLUS」は、無料ブログ「JUGEM」の有料版サービスです。